

【京都デニム】京友禅染めデニムの新しいライフスタイルを提案する「京都デニム展」を京都・東本願寺 涉成園にて開催 | 10月13日・14日

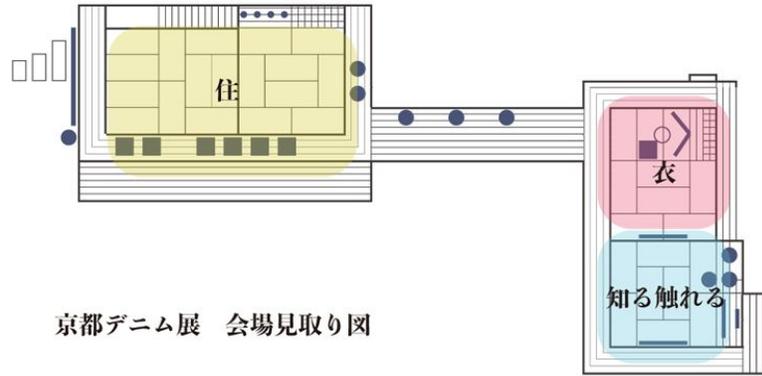
京都デニムを手掛ける有限会社豊明（住所：京都市下京区小稲荷町79-3 デザイナー：桑山豊章）は、2018年10月13日（土）・14日（日）に、京都デニム初となる「京都デニム展」を東本願寺涉成園にて開催いたします。

■「京都デニム展」特設ページ：<https://kyoto-denim.jp/exhibition/>



【コンセプト】

「住・衣・知る触れる」をテーマに、京友禅染めの伝統技術を昇華させたインテリアプロダクト・アパレル製品の展示、および京友禅染めデニムについての理解を深めるための染色工程写真や道具の展示・体験を行います。日本人が古くから養ってきた美意識を見直し、古来の生活様式や衣装を再構築して製作したアイテムを、京都の歴史ある庭園「涉成園」の風情とともに楽しみください。



京都デニム展 会場見取り図

【展示内容】

(1)住

独自開発した色移りにくい京友禅染めデニム素材「みやこデニム」を使用したインテリアプロダクトを展示いたします。椅子・障子・照明などは国内で物づくりを行うメーカーや職人に製作を依頼。現代の生活に馴染みつつも、和の美意識を感じることをコンセプトに製作いたしました。

(2)衣

京友禅染めの技法を活かし、日本古来の伝統衣装を現代的デザインに落とし込んだアパレル製品を展示いたします。1点ずつ柄や色彩を施したジーンズや、狩衣（かりぎぬ）をモチーフにしたデニムコート・鎧をモチーフにしたジャケットなどを展示予定です。

(3)知る触れる

デニム地に京友禅染めを施す工程の写真や、染色に使用する道具・染料を展示いたします。また、筆を使って色彩を入れる工程を、お客様に自由に体験していただけるコーナーも設置。会期中はデザイナー・桑山豊章も在廊いたしますので、京都デニムのものづくりについて直接お聞きいただけます。

<開催概要>

「京都デニム展」

■会期

2018年10月13日（土） / 14日（日）

- ・ 13日 11:00~17:00
- ・ 14日 9:00~15:30最終入場 / 16:00終了

■場所

東本願寺 渉成園

（京都市下京区下珠数屋町通間之町東入ル東玉水町）

■入場料

無料

※渉成園入場時に庭園維持寄付金（500円以上）別途必要になります。

■後援：京都市

<<会社概要>>

住所：〒600-8208 京都市下京区小稲荷町 79-3

代表者：デザイナー 桑山豊章

Tel：075-352-1053

URL：http://kyoto-denim.jp

沿革：江戸中期から続く着物製造の老舗が、2008年より京友禅染めを活かしたデニム製品を展開するブランド「京都デニム」。京友禅染めとデニムを融合させ、質の高い日常を提案。地域の着物産業の活性化、後継者育成を目指します。

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名：京都デニム

担当者名：宮本和友

TEL：075-352-1053

Email：otoiawase@homay.jp

以上